

大封智雄、栗屋智就、甲原貴子、柴田実、山中康成、加藤竹雄、中畑龍俊、富和清隆、白石一浩：てんかん発作が主体で非典型的な画像所見を呈した多発性硬化症の一女兒例。第111回日本小児科学会学術集会 4月25-27日(27日) 東京都千代田区 東京国際フォーラム

松倉崇、赤川美絵、長田加寿子、納富誠司郎、酒井秀政、神田健志、水本洋、丹羽房子、河井昌彦、中畑龍俊：稀な染色体異常を合併したApert症候群の一例。第111回日本小児科学会学術集会 4月25-27日(27日) 東京都千代田区 東京国際フォーラム

楠隆、森本剛、西小森隆太、平家俊男、細井進、中畑龍俊：日本で小児喘息は増えているか？一学童疫学調査からみた過去10年間の変遷一。第25回日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会 5月31-6月1日 天理市 おやさとやかた南右第二棟・陽気ホール

楠隆、森本剛、西小森隆太、平家俊男、細井進、中畑龍俊：日本で小児喘息は増えているか？一学童疫学調査からみた過去10年間の変遷一。第20回日本アレルギー学会春季臨床大会 6月12-14日(13日)東京都港区 ホテル日航東京

馬場志郎、横尾憲孝、美馬隆宏、岩朝徹、鷄内伸二、平海良美、土井拓、上本伸二、中畑龍俊：Acute volume challenge testを行った門脈肺高血圧患者症例について。第44回日本小児循環器学会 7月2-4日(2日)福島県郡山市 ホテルハマツ

馬場志郎、横尾憲孝、美馬隆宏、岩朝徹、鷄内伸二、平海良美、土井拓、上本伸二、中畑龍俊：重症門脈肺高血圧患者に対する肝移植適応について。第44回日本小児循環器学会 7月2-4日(2日)福島県郡山市 ホテルハマツ

浅田大、馬場志郎、横尾憲孝、美馬隆宏、岩朝徹、鷄内伸二、平海良美、村田眞哉、土井拓、池田義、中畑龍俊：在胎中に心嚢内腫瘍を指摘され、上大静脈症候群を呈して出生した1例。第44回日本小児循環器学会 7月2-4日(3日)福島県郡山市 ホテルハマツ

美馬隆宏、土井拓、横尾憲孝、岩朝徹、鷄内

伸二、平海良美、村田眞哉、池田義、中畑龍俊：当院における、心カテまたは心内修復術を要した1歳未満の心房中隔欠損児の検討。第44回日本小児循環器学会 7月2-4日(3日)福島県郡山市 ホテルハマツ

平海良美、金井恵理、馬場志郎、鷄内伸二、岩朝徹、美馬隆宏、横尾憲孝、足立壮一、中畑龍俊：Doxorubicinによる心筋ミトコンドリア障害とG-CSFの保護効果。第44回日本小児循環器学会 7月2-4日(4日)福島県郡山市 ホテルハマツ

丹羽明、梅田雄嗣、張璽、森嶋達也、栗屋智就、加藤格、沖田圭介、高橋和利、山中伸弥、平家俊男、中畑龍俊：iPS細胞を用いた一次造血・二次造血の試験管内分化誘導。第29回日本炎症・再生医学会 7月10日 東京都千代田区 都市センターホテル

丹羽房子、松倉崇、水本洋、河井昌彦、中畑龍俊、本間桂子、長谷川奉延：尿ステロイドプロフィールによる晩期循環不全の予測。日本周産期・新生児医学会 7月14日 横浜市パシフィコ横浜・会議センター

上辻由里、足立壮一、渡部基信、松原央、水嶋康浩、平海良美、由井理洋、渡邊健一郎、黒田純也、芦原英司、木村晋也、前川平、中畑龍俊：新規Bcr-Abl阻害剤INNO-406によるbcr-abl陽性白血病細胞株に対する細胞死誘導。第70回日本血液学会 10月10-12日(10日) 京都市 国立京都国際会館

丹羽明、梅田雄嗣、張璽、深津智樹、才田聡、栗屋智就、加藤格、森嶋達也、田中孝之、沖田圭介、高橋和利、中川誠人、山中伸弥、平家俊男、中畑龍俊：マウスiPS細胞から試験管内造血誘導における、文化過程の経時的解析とヘマンジオブラストの同定。第70回日本血液学会 10月10-12日(11日) 京都市 国立京都国際会館

松原央、足立壮一、加藤格、才田聡、森嶋達也、新里亜紀、梅田雄嗣、渡邊健一郎、中畑龍俊：シクロスポリン3時間点滴静注法とC3モニタリングについて一小儿臍帯血移植10例の検討一。第70回日本血液学会 10月10-12日(11日) 京都市 国立京都国際会館

久保田優、中畑龍俊：小児慢性特発性血小板減少の病態。第70回日本血液学会 10月

10-12日(12日) 京都市 国立京都国際会館

森嶋達也、松原央、加藤格、才田聡、新里亜紀、梅田雄嗣、渡邊健一郎、足立壮一、中畑龍俊：小児血液悪性腫瘍患者におけるプロカルシトニンの臨床的意義。第70回日本血液学会 10月10-12日(12日)京都市 国立京都国際会館

由井理洋、足立壮一、伊藤和幸、吉岡潔子、高橋智聡、佐野和美、渡部基信、渡邊健一郎、中畑龍俊：トポイソメラーゼ阻害剤による骨肉腫肺転移抑制効果の検討。第67回日本癌学会学術総会 10月28-30日(29日) 名古屋市 名古屋国際会議場

平林真介、渡辺静、真部淳、土田昌宏、在家裕司、増永敦子、菅原幸子、吉見礼美、伊藤雅文、辻浩一郎、菊池陽、中畑龍俊：MDSセントラルレビュー症例の解析。第50回日本小児血液学会・第24回日本小児がん学会 11月14-16日(16日)千葉市 幕張メッセ国際会議場

久保田優、市育代、中田理恵子、足立壮一、渡邊健一郎、松原央、中畑龍俊、樋口万緑、吉岡章：high-code MTX投与後の葉酸代謝物質とセラミド、ビタミンEの血中動態。第50回日本小児血液学会・第24回日本小児がん学会 11月14-16日(14日)千葉市 幕張メッセ国際会議場

加藤格、松原央、浅田大、甲原貴子、長田加寿子、新里亜紀、才田聡、森嶋達也、梅田雄嗣、渡邊健一郎、足立壮一、中畑龍俊、米川幸秀、岡本晋弥、江川裕人、上本伸二：生体肝移植後 PTLD(post-transplant lymphoproliferative disorder)を発症した4症例。第50回日本小児血液学会・第24回日本小児がん学会 11月14-16日(14日)千葉市 幕張メッセ国際会議場

矢野潤、浅井康一、足立壮一、松原央、渡邊健一郎、中畑龍俊：生後14日で発症し4ヶ月で臍帯血移植を施行した家族性血球貪食性リンパ組織球症(FHL3)の一例。第50回日本小児血液学会・第24回日本小児がん学会 11月14-16日(14日)千葉市 幕張メッセ国際会議場

野村安隆、森嶋達也、足立壮一、新里亜紀、才田聡、梅田雄嗣、松原央、渡邊健一郎、中

畑龍俊、石西綾美、松本雅則、藤村吉博：血栓性血小板減少性紫斑病に早期の血漿交換療法が有用であった一女兒例。第50回日本小児血液学会・第24回日本小児がん学会 11月14-16日(14日)千葉市 幕張メッセ国際会議場

納富誠司郎、加藤格、足立壮一、大封智雄、新里亜紀、才田聡、森嶋達也、松原央、梅田雄嗣、渡邊健一郎、中畑龍俊：再移植後早期に血球貪食症候群(HPS)の再燃を認めたRI-CBTの1例。第50回日本小児血液学会・第24回日本小児がん学会 11月14-16日(15日)千葉市 幕張メッセ国際会議場

甲原貴子、松原央、森嶋達也、新里亜紀、才田聡、梅田雄嗣、渡邊健一郎、足立壮一、中畑龍俊、石川正昭、渡邊佳紀、平野滋、松尾幸憲：難聴で発症した上咽頭癌の1男児例。第50回日本小児血液学会・第24回日本小児がん学会 11月14-16日(15日)千葉市 幕張メッセ国際会議場

松浦ひろみ、中畑龍俊、足立壮一、渡邊健一郎、梅田雄嗣、松原央、伊藤良子：守る会助成課題 小児血液腫瘍疾患患者患児と心理的援助に関する研究。第50回日本小児血液学会・第24回日本小児がん学会 11月14-16日(15日)千葉市 幕張メッセ国際会議場

向田公美子、楠隆、森本剛、西小森隆太、平家俊男、藤井達哉、中畑龍俊：乳児期の即時型食物アレルギーによる卵、牛乳、小麦除去例の学童期における身体発育。第58回日本アレルギー学会秋季学術大会 11月27-29日(27日)東京都千代田区 東京国際フォーラム

Kawai T, Nishikomori R, Murata Y, Sakai H, Heike T, Nakahata T: A novel hypomorphic NEMO mutation caused atypical incontinentia pigmenti (IP) whose skins manifestations triggered by viral infections. 日本免疫学会総会 12月1-3日(2日)京都市 国立京都国際会館

楠隆、森本剛、向田公美子、西小森隆太、平家俊男、藤井達哉、中畑龍俊：母乳栄養と学童期のアレルギー疾患。第45回日本小児アレルギー学会 12月13-14日(14日)横浜市 パシフィコ横浜会議センター

齋藤潤、西小森隆太、河合朋樹、酒井秀政、平家俊男、中畑龍俊、梅林宏明、虻川大樹、三浦克志、稲垣徹史：新規 CIAS1 変異を認めたモザイク型クリオピリン関連周期熱症候群の一例。第 1 回日本免疫不全症研究会 1 月 19 日 東京都千代田区 経団連会館

土井拓、長田加寿子、馬場志郎、内尾寛子、美馬隆宏、栗屋智就、平家俊男、中畑龍俊、岡本晋弥、上本伸二：フローランの先行投与により生体肝移植を施行し得た、門脈体循環シャトンに伴う HPS+PPHTN の一例。第 14 回日本小児肺循環研究会 2 月 2 日 東京都港区 笹川記念会館

深尾大輔、梅田雄嗣、加藤格、瓜生久美子、徳舛麻友、松原央、渡邊健一郎、足立壮一、中畑龍俊、水嶋康浩、片岡昭浩、若園吉裕：臍帯血幹細胞移植を施行した小児 Myeloid/NK cell precursor acute leukemia の一例。第 23 回近畿幹細胞移植懇話会 3 月 8 日 大阪市 ガーデンシティクラブ大阪ハービス PLAZA

神田健志、酒井秀政、丹羽房子、甲原貴子、赤川美絵、松倉崇、水本洋、河井昌彦、中畑龍俊：肺アスペルギルス症に対してミカファンギンが奏功した新生児例。第 13 回未熟児新生児医療研究会 3 月 8 日 京都市 京都テルサ

加藤格、梅田雄嗣、瓜生久美子、徳舛麻友、松原央、渡邊健一郎、足立壮一、中畑龍俊：生体肝移植後再発した肝芽腫に対して自己末梢血管細胞移植を施行した小児 2 症例の検討。第 30 回近畿小児がん研究会 3 月 8 日 和歌山 和歌山県立医科大学

徳舛麻友、松原央、納富誠司郎、赤川美絵、瓜生久美子、加藤格、梅田雄嗣、渡邊健一郎、足立壮一、中畑龍俊、奥野啓介、上山潤一：脊柱管内に広範に浸潤し多発遠隔転移を認めた治療抵抗性 extrarenal malignant rhabdoid tumor の 1 乳児例。第 408 回日本小児科学会京都地方会 5 月 17 日 京都市 京都府立医科大学

岡田雅行、足立壮一、中畑龍俊：Blastic crisis で発症した JMML の一例。第 13 回小児 MDS 治療研究会 5 月 31 日-6 月 1 日 (1 日) 名古屋市 愛知県芸術文化センター

野村安隆、森嶋達也、足立壮一、新里亜紀、才田聡、梅田雄嗣、松原央、渡邊健一郎、中畑龍俊、石西綾美、松本雅則、藤村吉博：血栓性血小板減少性紫斑病に早期の血漿交換療法が有効であった一女兒例。第 409 回日本小児科学会京都地方会 9 月 13 日 京都市 京都府立医科大学

柴田実、栗屋智就、山中康成、加藤竹雄、中畑龍俊：Carbamazepine によって全般性てんかん発作が誘発された局在関連性てんかんの 3 例。第 409 回日本小児科学会京都地方会 9 月 13 日 京都市 京都府立医科大学

才田聡、野村安隆、栗屋智就、森嶋達也、新里亜紀、梅田雄嗣、松原央、渡邊健一郎、足立壮一、中畑龍俊：副腎白質ジストロフィーの 2 例。第 32 回京都造血幹細胞移植研究会 10 月 3 日 京都市 京都ロイヤルホテル& スパ

松倉崇、水本洋、丹羽房子、河井昌彦、中畑龍俊：339g で出生し軽快退院した男児の治療経験。第 14 回未熟児新生児医療研究会 10 月 4 日 京都市 京都テルサ

野村安隆、森嶋達也、松原央、才田聡、新里亜紀、藤野寿典、梅田雄嗣、渡邊健一郎、足立壮一、中畑龍俊：Olfactory neuroblastoma の 1 女兒例。第 81 回京滋小児悪性腫瘍懇話会 10 月 17 日 京都市 メルパルク京都

森嶋達也、足立壮一、才田聡、新里亜紀、松原央、渡邊健一郎、中畑龍俊、石西綾美、松本雅則、藤村吉博：血栓性血小板減少性紫斑病 (TTP) に早期の血漿交換療法が有用であった一女兒例。第 90 回近畿血液学地方会 11 月 22 日 神戸市 西山記念会館

八木英哉、馬場志郎、鷄内伸二、加藤竹雄、柴田実、横尾憲孝、美馬隆宏、清野智恵子、西野一三、依藤亨、土井拓、中畑龍俊：ダノン症の 1 男児例。第 410 回日本小児科学会京都地方会 12 月 6 日 京都府立医科大学 京都市

大音泰介、森嶋達也、八角高裕、松原央、才田聡、村田祐樹、藤野寿典、渡邊健一郎、西小森隆太、足立壮一、平家俊男、中畑龍俊、今井耕輔、今井博之：造血幹細胞移植を試行した X-linked Hyper IgM (CD40L 欠損) の 1 例。第 410 回日本小児科学会京都地方会 12 月 6

日 京都府立医科大学 京都市

才田聡、足立壮一、野村安隆、加藤竹雄、柴田実、山中康成、森嶋達也、新里亜紀、藤野寿典、松原央、渡邊健一郎、中畑龍俊、樋口嘉久：副腎白質ジストロフィーの1例。第410回日本小児科学会京都地方会 12月6日 京都府立医科大学 京都市

平家俊男、張 璽、吉本桃子、梅田雄嗣、中畑龍俊、山本元：骨格筋幹／前駆細胞の効率的分化誘導法の確立。平成19年度 厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 筋ジストロフィーに対する治療研究を臨床に展開するための統括的研究、2008.1

斎藤潤、西小森隆太、河井朋樹、酒井秀政、平家俊男、中畑龍俊、梅林宏明、蛇川大樹、三浦克志、稲垣徹史：新規CIAS1変異を認めたマザイク方クリオピリン関連周期熱症候群の一例。第1回日本免疫不全症研究会、2008.1

河合朋樹、西小森隆太、斎藤潤、岡藤郁夫、平家俊男、中畑龍俊：分類不能型免疫不全症候群(CVID)様に発症したMultiple reversionによる非典型的X-linked severe combined immunodeficiency(SCID-X1)の一例。第7回小児免疫・アレルギー研究会、2008.2

丹羽明、梅田雄嗣、張 璽、深津智樹、才田聡、栗屋智就、加藤格、森嶋達也、田中孝之、沖田圭介、高橋和利、中川誠人、山中伸弥、平家俊男、中畑龍俊：マウスiPS細胞からの試験管内造血誘導における、分化過程の経時的解析とヘマンギオブラストの同定。第70回日本血液学会総会、2008.10

平家俊男、水野雄太、張 璽、吉本桃子、梅田雄嗣、山本元、橋本紀夫、鈴木友子、武田伸一、中畑龍俊：多能性幹細胞(ES細胞、iPS細胞)を用いた骨格筋幹／前駆細胞の同定およびその臨床応用に関する研究。平成20年度 厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 筋ジストロフィーに対する治療研究を臨床に展開するための統括的研究、2008.12

前川 平：国際共同治験の現状と課題 一治験責任医師Physician Scientistの立場から一。国際共同治験推進会議 in Hamamatsu (浜松) 平成20年1月26日(2008)

前川 平：遅発性溶血性輸血副作用(Delayed Hemolytic Transfusion Reaction, DHTR) 一見逃されている臨床病態一。第70回日本血液学会、教育講演(京都)平成20年10月10日(2008)

前川 平：輸血同意書について(輸血拒否患者への対応を含む)平成19年度血液製剤の使用適正化講演会(京都)平成20年3月8日(2008)

前川 平：イマチニブ耐性CMLに対する新たなキナーゼ阻害剤開発の現状とわが国の課題 一Physician Scientistの立場から一(New kinase inhibitors for imatinib-resistant CML and critical paths for novel drug development in Japan)第67回日本癌学会学術総会シンポジウム1「アカデミアから創薬パイプライン創設へ向けての新しい流れ(A new stream from academia to a pipeline for innovative drug developments)」(名古屋)平成20年10月28日(2008)

前川 平：siRNAをもちいたがん治療戦略。薬理学テクニカルセミナー2008「RNAiの基礎研究および医薬開発への応用」第81回日本薬理学会年会(横浜)平成20年3月19日(2008)

木村晋也、Squires M, Reule M, Curry J, Yule M, 田中瑠璃子、Thompson N, Lyons J, 前川 平：新規Abl/Aurora/JAK2阻害剤AT9283のBCR-ABL/T315Iに対する効果(Effects of AT9283, a novel Abl/Aurora/JAK2 inhibitor, against Bcr-Abl/T315I, the last obstacle for CML treatment)。第67回日本癌学会学術総会ワークショップ18-2「新規分子標的薬(Novel molecular target agents)」(名古屋)平成20年10月29日(2008)

黒田純也、上辻由里、芦原英司、木村晋也、松本洋典、堀池重夫、島崎千尋、前川 平、谷脇雅史：Homoharringtonineのアポトーシス抵抗性分子多重阻害による抗骨髄腫細胞効果 第38回日本骨髄腫研究会総会(広島)平成20年11月15日(2008)

八尾尚幸、芦原英司、長尾里奈、木村晋也、Jeffrey W Strovel、Wieslaw M Cholody、前

川 平：多発性骨髄腫に対する新規 Wnt/ $\beta$ -cateninシグナル阻害剤 AV-65の抗腫瘍効果. 第38回日本骨髄腫研究会総会(広島) 平成20年11月15日(2008)

志村和穂、芦原英司、島崎千尋、平位秀世、藤本佳子、内山人二、谷口享子、木村晋也、谷脇雅史、前川 平：同種造血幹細胞移植後の閉塞性細気管支炎症例における末梢血管管内皮前駆細胞の動態. 第30回日本造血細胞移植学会総会(大阪) 平成20年2月29日(2008)

万木紀美子、芦原英司、辻博昭、竹川良子、菱田理恵、木村晋也、一戸辰夫、石川隆之、内山 卓、前川 平：ABO式血液型不適合同種造血幹細胞移植後の輸血量と抗A、抗B抗体残存期間の検討. 第56回日本輸血・細胞治療学会総会(博多) 平成20年4月27日(2008)

牛木隆志、近藤科江、芦原英司、加藤友久、田中正太郎、木村晋也、前川 平、平岡真寛：正常造血幹細胞移植におけるin vivo dynamic imaging一造血幹細胞同定への応用へ向けて一. 第3回日本分子イメージング学会総会・学術集会(大宮) 平成20年5月22-23日

木村 晋也、芦原 英司、前川 平：新規ABL阻害剤INNO-406の開発状況. 第12回がん分子標的治療研究会(東京) 平成20年6月26日(2008)

田中 瑠璃子、黒田 純也、木村 晋也、芦原 英司、前川 平：がんの診断および治療に関する点突然変異の超迅速・全自動検出法開発. 第12回がん分子標的治療研究会(東京) 平成20年6月26日(2008)

武内 美紀、黒田 純也、木村 晋也、芦原 英司、川谷 誠、長田 裕之、鶴尾 隆、梅澤 一夫、前川 平：慢性骨髄性白血病細胞の低酸素環境適応におけるGlyoxalase-1の重要性. 《優秀ポスター賞受賞》第12回がん分子標的治療研究会(東京) 平成20年6月26日(2008)

芦原 英司、河田 英里、黒田 純也、木村 晋也、前川 平： $\beta$ -catenin siRNAによる骨髄腫増殖抑制効果. 第12回がん分子標的治療研究会(東京) 平成20年6月26日(2008)

川谷 誠、高山 浩、室井 誠、木村 晋也、前川 平、長田裕之：抗腫瘍活性物質GUT-70の作用機構解析. 第12回がん分子標的治療研究会(東京) 平成20年6月27日(2008)

室井 誠、風見 紗弥香、高山 浩、川谷 誠、木村 晋也、前川 平、長田裕之：GUT-70、並びに、誘導体BNS-22のプロテオミクスを用いた作用標的解析. 第12回がん分子標的治療研究会(東京) 平成20年6月27日(2008)

上辻由里、足立壮一、渡部基信、松原央、水嶋康浩、平海良美、油井理洋、渡邊健一郎、黒田純也、芦原 英司、木村晋也、前川 平、中畑龍俊：新規Bcr-Abl阻害剤INNO-406によるbcr-abl陽性白血病細胞株に対する細胞死誘導. 第70回日本血液学会(京都) 平成20年10月10日(2008)

武内美紀、黒田純也、上辻由里、木村晋也、芦原英司、程原佳子、藤山佳秀、川谷 誠、長田裕之、安井英子、梅澤一夫、鶴尾隆、前川 平：低酸素環境適応性CML細胞に対するGlyoxalase-1阻害時の効果. 第70回日本血液学会(京都) 平成20年10月10日(2008)

田中瑠璃子、木村晋也、横田明日美、芦原英司、山内高弘、Matthew Squires、Matthias Reule、Jayne Curry、Kirsty Mallett、Murray Yule、Neil T Thompson、John F Lyons、前川 平：新規 Aurora キナーゼ阻害剤AT9283のBCR-ABL/T315Iに対する効果. 第70回日本血液学会(京都) 平成20年10月10日(2008)

北脇 年雄、門脇 則光、福永 桂子、平井麻起子、笠井 泰成、前川 平、大森 勝之、伊藤 達也、多田 春江、福島 雅典、清水章、石川 隆之、内山 卓：自己白血病細胞を貪食した樹状細胞による高齢者AMLに対する細胞免疫療法. 第70回日本血液学会総会(京都) 平成20年10月11日(2008).

芦原英司、志村和穂、島崎千尋、木村晋也、谷脇雅史、前川 平：同種造血幹細胞移植後の閉塞性細気管支炎症例における末梢血管管内皮前駆細胞の動態. 第70回日本血液学会(京都) 平成20年10月12日(2008)

横田明日美、木村晋也、田中瑠璃子、長尾里奈、坂井利規、八尾尚幸、室谷佳秀、武内美紀、河田英里、上辻由里、黒田純也、川谷誠、長田裕之、芦原英司、前川 平：破骨細胞が

in vitroと in vivoでBa/F3 wt bcr-ablの細胞増殖に与える影響. 第70回日本血液学会 (京都) 平成20年10月12日 (2008)

万木紀美子、木村晋也、丹羽紀実、竹川良子、菱田理恵、芦原英司、前川 平: 京大病院における過去5年間の新鮮凍結血漿使用量の推移. 第52回日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会 (奈良) 平成20年11月29日 (2008)

田中瑠璃子、木村晋也、芦原英司、石川隆之、黒田純也、前川 平: 超迅速・全自動での突然変異検出法開発第15回京都がん研究会 (京都) 平成20年2月29日 (2008)

木村晋也、芦原英司、武内美紀、佐藤 澄、湯浅 健、土屋順彦、羽瀨友則、前川 平: マウス正所性膀胱がんモデルに対する  $\gamma\delta T$  細胞局所注入療法. 第12回 京都分子血液フォーラム (京都) 平成20年6月21日 (2008)  
木村晋也、芦原英司、前川 平: 新規ABL阻害剤INNO-406の臨床第I相試験. 第16回 京都がん研究会 (京都市) 平成20年9月12日 (2008)

河田英里、芦原英司、坂井利規、木村晋也、前川 平: ガレクチン-9による急性GVHD抑制効果 第32回 京都造血幹細胞移植研究会 (京都) 平成20年10月3日 (2008)

小原尚恵、柴山浩彦、村田信介、齋藤有理、杉本夕奈、松村 到、青笹克之、金倉 譲 びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫(DLBCL)におけるアナモルシンの発現: アナモルシンは低リスク症例において生物学的予後因子となりうる 第105回日本内科学会総会・講演会 (2008. 4. 11-13, 東京)

秋山正夫、柏木浩和、東道公人、田所誠司、金倉 譲、富山佳昭  
抗 GPVI 抗体に起因すると思われる GPVI 欠損症の一例  
第 56 回日本輸血・細胞治療学会総会 (2008. 4. 25-27, 福岡)

横田貴史、織谷健司、小亀浩市、宮田敏行、金倉 譲  
新規造血幹細胞表面マーカーESAM1 の同定  
第 6 回幹細胞シンポジウム (2008. 5. 16-17, 東京)

阪上美寿々、政家寛明、前田哲生、氏家秀敏、

白鹿正通、柴山浩彦、石川 淳、水木満佐央、松村 到、金倉 譲. Rituximab 併用療法が奏功した IgA  $\kappa$  型多発性骨髄腫の一例. 第 89 回近畿血液学地方会 (2008. 6. 21, 大阪, 堂前尚親)

金倉 譲. Physician Scientist 第 70 回日本血液学会総会 (2008. 10. 10-12, 京都)

白鹿正通、釜江 剛、中澤剛士、秋山正夫、田所誠司、柏木浩和、本田繁則、富山佳昭、金倉 譲 インテグリン  $\alpha IIb\beta_3$  機能における P2Y<sub>12</sub> の役割 -  $\alpha IIb\beta_3$  と rap1 活性化の同期性-  
第 70 回日本血液学会総会 (2008. 10. 10-12, 京都)

川本晋一郎、織谷健司、横田貴史、高橋 功、金倉 譲 NUP98-HOXA10 および Meis1 の共発現によるマウス ES 由来血液細胞の白血病化モデル 第 70 回日本血液学会総会 (2008. 10. 10-12, 京都)

白鹿正通、釜江 剛、中澤剛士、秋山正夫、田所誠司、柏木浩和、本田繁則、富山佳昭、金倉 譲 血小板インテグリンと Rap1 の機能における P2Y<sub>12</sub> の役割 第 31 回日本血栓止血学会学術集会 (2008. 11. 20-22, 大阪)

秋山正夫、柏木浩和、東道公人、諸井将明、小島 寛、中澤剛士、田所誠司、白鹿正通、金倉 譲、富山佳昭 ITP 合併 GPVI 欠損例の解析- GPVI 欠損発症メカニズムに関する検討  
第 31 回日本血栓止血学会学術集会 (2008. 11. 20-22, 大阪)

村上良子、太田里永子、西村純一、金倉 譲、七島 勉、井上徳光、木下タロウ 発作性夜間血色素尿症患者における HMGA2 の発現について 第 31 回日本分子生物学会年会・第 81 回日本生化学会大会 合同大会 (2008. 12. 9-12, 神戸)

榎並輝和、長谷川雄一、鎌田勇平、横山泰久、錦井秀和、田岡謙一、大越 靖、鈴川和己、小島 寛、千葉 滋. ホジキンリンパ腫発症後発生した peripheral T-cell lymphoma unspecified の 1 例. 第 161 回 日本臨床血液学会例会 (川越) 2008. 5. 31

千葉 滋. ワークショップ「直接性、不可逆

性を特徴とする新しいシグナル伝達のメカニズム」Deregulated Notch signaling in human diseases. 第31回 日本神経科学大会(東京) 2008.7.11

横山泰久, 鈴木隆浩, 坂田(柳元)麻実子, 熊野恵城, 東克巳, 高戸毅, 黒川峰夫, 小川誠司, 千葉 滋. ヒト胚性幹細胞(hESC)から誘導した成熟好中球の機能解析 (Derivation of mature and functional neutrophils from human embryonic stem cells). 第7回 日本再生医療学会(名古屋) 2008.3.13-14

町野孝幸, 大越 靖, 鈴木 和己, 長谷川雄一, 小島 寛, 千葉 滋. Erdheim-Chester disease 自験例における組織球増殖機構の解析 (Analysis of mechanisms of histiocytosis in an Erdheim-Chester disease). 第70回 日本血液学会総会(京都) 2008.10.10

三宅康行, 町野孝幸, 大越 靖, 千葉 滋. リツキシマブと血清の脳室内投与による原発性中枢神経系リンパ腫の新規治療法開発の試み. 第70回 日本血液学会総会(京都) 2008.10.10

千葉 滋. To conduct research or not to do: that is the question for a hematologist (Morning Conference). 第70回 日本血液学会総会(京都) 2008.10.10

町野孝幸, 三宅康行, 大越 靖, 千葉 滋. KIRリガンド・ミスマッチは抗体依存性細胞傷害活性による抗リンパ腫効果を高める可能性がある (KIR-ligand mismatch has a potential to enhance anti-lymphoma effect via antibody -dependent cell-mediated cytotoxicity). 第67回 日本癌学会学術総会(名古屋) 2008.10.29

三宅康行, 町野孝幸, 大越 靖, 千葉 滋. リツキシマブと血清の脳室内投与による原発性中枢神経系リンパ腫の新規治療法開発の試み (A novel therapeutic approach to PCNSL with intraventricular administration of rituximab and autologous serum). 第67回 日本癌学会学術総会(名古屋) 2008.10.29

高田のぞみ, 田中宏和, 丸山京子, 初山麻子, 鹿村真之, 伊藤仁也. Clini MACSを用いた凍結臍帯血からの CD 34+細胞分離についての検討 2008/2/29-3/1

鹿村真之, 伊藤仁也, 大隈一興, 関根暉彬. リンパ球活性化培養法によるFoxp3発現の経時的变化について・リンパ球活性化培養法による細胞表面抗原の経時的变化について 第21回日本バイオセラピー学会学術集会総会 2008/11/18-19

ex vivo 増幅臍帯血移植 第90回近畿血液学地方会 伊藤仁也 2008/11/22

造血幹細胞の ex vivo 増幅技術の開発と応用 伊藤仁也 第8回医薬品等ウイルス安全性シンポジウム 2008/12/12

## 2009

中畑龍俊: iPS細胞などの幹細胞を用いたこれからの小児医療の可能性. 第1回日本小児科学会長野地方会、特別講演、6月7日、松本市、信州大学医学部附属病院

中畑龍俊: iPS細胞を用いた今後の医療. 第19回日本小児リウマチ学会総会・学術集会、特別講演、10月2-4日(4日)、京都リサーチパーク、京都市

中畑龍俊: iPS細胞の臨床への応用. 第6回北関東小児がんセミナー、特別講演、5月16日 高崎市 協和発酵キリン株式会社探索研究所

中畑龍俊: iPS細胞産業化の課題に関する論点整理. BioJapan 2009~World Business Forum~、特別講演、10月9日パシフィコ横浜 横浜市(セッション『iPS細胞産業化の課題ー生命倫理、標準化の観点から』)

中畑龍俊: 再生医療研究の現状と将来. 第14回静岡健康・長寿学術フォーラム 基調講演、10月2-4日(3日)、静岡県コンベンションアーツセンター 静岡市

中畑龍俊: iPS細胞を用いたこれからの医療. 大阪大学医学部附属病院 iPS細胞臨床研究センター開設記念シンポジウム~iPS細胞研究の最前線と臨床応用に向けて~、基調講演、12月16日、大阪大学銀杏会館、吹田市

中畑龍俊、遠藤文夫:再生医療の近未来と iPS 細胞. 第 112 回日本小児科学会学術集会総合シンポジウム 1、4月 17 日、奈良文化会館、奈良県奈良市

中畑龍俊: iPS 細胞を用いた今後の医療の可能性. 第 112 回日本小児科学会学術集会総合シンポジウム 1、4月 17 日、奈良文化会館、奈良県奈良市

依藤亨、川北理恵、野村安隆、河井昌彦、百井亨、長井静世、中畑龍俊:先天性高インスリン血症の遺伝子解析、第 112 回日本小児科学会学術集会分野別シンポジウム、4 月 17 日、奈良文化会館、奈良県奈良市

才田聡、足立壮一、野村安隆、加藤竹雄、栗屋智就、森嶋達也、藤野寿典、松原央、渡邊健一郎、中畑龍俊:副腎白質ジストロフィーに骨髄非破壊的処置を用いて臍帯血移植を施行した 2 例. 第 112 回日本小児科学会学術集会分野別シンポジウム 4 月 17 日 奈良文化会館 奈良県奈良市

伊藤仁也、田中宏和、戸上勝仁、橋本尚子、森美奈子、永井雄也、井上大地、木村隆治、丸山京子、初山麻子、鹿村真之、高田のぞみ、高橋隆幸、中畑龍俊: Ex Vivo 増幅臍帯血移植を行った旧姓骨髄性白血病の 1 例. 第 31 回日本造血細胞移植学会 2 月 5-6 日 (6 日) 北海道厚生年金会館 北海道札幌市

森嶋達也、松原央、野村安隆、才田聡、新里亜紀、渡邊健一郎、足立壮一、森尾友宏、中畑龍俊:臍帯血移植後に一時的に donor 由来の芽球の出現をみた乳児白血病の再発例. 第 31 回日本造血細胞移植学会 2 月 5-6 日 (6 日) 北海道厚生年金会館 北海道札幌市

才田聡、野村安隆、栗屋智就、森嶋達也、新里亜紀、梅田雄嗣、松原央、渡邊健一郎、足立壮一、中畑龍俊:副腎白質ジストロフィー進行例に骨髄非破壊的処置を用いて臍帯血移植を施行した 2 例. 第 31 回日本造血細胞移植学会 2 月 5-6 日 (6 日) 北海道厚生年金会館 北海道札幌市

酒井秀政、水野隆久、西小森隆太、斎藤潤、八角高裕、平家俊男、小原収、荒川浩一、中畑龍俊:新規 MVK 変異による高 IgD 症候群が疑われる 1 家系～周期熱の鑑別における IgD

の役割. 第 112 回日本小児科学会学術集会 4 月 17 日 奈良文化会館 奈良県奈良市  
浅井浩一、井澤和司、納富誠司郎、大野光洋、北村律子、矢野潤、加藤文英、菊池清、足立壮一、中畑龍俊:骨髄移植後に合併した特発性器質化肺炎 (BOOP) に RSV 感染の関与が推定された Down 症の 1 例. 第 112 回日本小児科学会学術集会 4 月 17 日 奈良文化会館 奈良県奈良市

酒井秀政、伊藤周作、西小森隆太、岡藤郁夫、河合朋樹、斎藤潤、八角高裕、平家俊男、中畑龍俊: NOD2 遺伝子に 6 塩基欠失の変異を認めた若年性サルコイドーシスの一例. 第 112 回日本小児科学会学術集会 4 月 17 日 奈良文化会館 奈良県奈良市

栗屋美絵、馬場志郎、鶏内伸二、加藤竹雄、柴田実、後藤雄一、西野隆宏一三、依藤亨、土井拓、中畑龍俊:低身長精査で偶然発見されたダノン病の一男児例. 第 112 回日本小児科学会学術集会 4 月 17 日 奈良文化会館 奈良県奈良市

酒井秀政、西小森隆太、田中孝之、河合朋樹、斎藤潤、八角高裕、平家俊男、中畑龍俊:新規 MVK 変異による高 IgD 症候群が疑われる 1 家系～周期熱の鑑別における IgD の役割. 第 53 回日本リウマチ学会総会・学術集会 4 月 23-26 日 グランドプリンスホテル新高輪 東京都

才田聡、藤野寿典、甲原貴子、渡邊健一郎、田中篤志、松原央、足立壮一、中畑龍俊:胆道原発横紋筋肉腫の 1 例. 第 441 回日本小児科学会京都地方会学術集会 5 月 16 日 京都府立医科大学合同講義棟 (図書館ホール) 京都市

河井昌彦、松倉崇、丹羽房子、中畑龍俊:早期新生児期の DIC パラメーターの出生体重・日齢に伴う変化についての検討. 第 19 回日本産婦人科・新生児血液学会 6 月 12-13 日 (12 日) 北海道大学学術交流会館 札幌市

松倉崇、河井昌彦、丹羽房子、中畑龍俊:新生児管理における簡易 PT 測定装置 (CoaguChek XS) の有用性に関する検討. 第 19 回日本産婦人科・新生児血液学会 6 月 12-13 日 (12 日) 北海道大学学術交流会館 札幌市



中畑龍俊：Future of regenerative medicine with various stem cell. The 9th World Congress on Inflammation(第9回国際炎症学会、第30回日本炎症・再生医学会合同開催) 2009年7月6-10日(9日) 新宿京王プラザホテル 東京

河井昌彦、磯目賢一、松倉崇、丹羽房子、中畑龍俊：SGA児とメタボリックシンドロームのリスクについての検討。第45回日本周産期・新生児医学会総会および学術集会 2009年7月12-14日(14日) 名古屋国際会議場 名古屋市

松倉崇、河井昌彦、磯目賢一、丹羽房子、中畑龍俊：新生児における簡易PT測定装置の有用性と重症出血傾向スクリーニングに関する検討。第45回日本周産期・新生児医学会総会および学術集会 2009年7月12-14日(14日) 名古屋国際会議場 名古屋市

横尾憲孝、土井拓、美馬隆宏、鷄内伸二、馬場志郎、土井孝浩、中畑龍俊：左室縮小術術後6年で再増悪した心不全に対し、除細動器付両心室ペースメーカー(CRT-D)植え込みを施行し症状の改善を得た、小児期発症二次性拡張型心筋症の1例。第45回日本小児循環器学会総会・学術集会 2009年7月15-17日 神戸国際会議場 神戸市

鷄内伸二、土井拓、横尾憲孝、美馬隆宏、馬場志郎、岡本晋弥、上本伸二、中畑龍俊：生体部分肝移植後、epoprostenol持続静注から離脱し得た門脈肺高血圧(PPHTN)の2例。第45回日本小児循環器学会総会・学術集会 2009年7月15-17日 神戸国際会議場 神戸市

加藤元博、真田昌、加藤格、佐藤康晴、竹内賢吾、丹羽明、野本順子、中釜斉、石川雄一、中畑龍俊、吉野正、小林幸夫、小川誠司：B細胞性悪性リンパ腫に対する網羅的ゲノム解析によるがん抑制遺伝子A20の同定。第68回日本癌学会学術総会 10月1-3日 パシフィコ横浜 横浜市

Kato M, Sanada M, Itaru Kato, Sato Y, Takita J, Takeuchi K, Niwa A, Chen Y, Nakazaki K, Nomoto J, Asakura Y, Hayashi Y, Mori H, Igarashi T, Kurokawa M, Chiba S, Mori S, Ishikawa Y, Okamoto K, Tobinai K, Nakagama H, Nakahata T, Yoshino T,

Kobayashi Y, Ogawa S.: Frequent inactivation of A20 through gene mutation in B-cell lymphomas. 第71回日本血液学会学術集会 10月23-25日 国立京都国際会館 京都市

加藤格、丹羽明、平家俊男、藤野寿典、才田聡、足立壮一、中畑龍俊：白血病細胞と髄外微小環境の解析。第71回日本血液学会学術集会 10月23-25日 国立京都国際会館 京都市

丹羽明、深津智樹、梅田雄嗣、張璽、森嶋達也、才田聡、斉藤潤、沖田圭介、酒井宏水、山中伸弥、平家俊男、中畑龍俊：iPS細胞由来赤芽球系分化の経時的解析と成熟血球の機能評価。第71回日本血液学会学術集会 10月23-25日 国立京都国際会館 京都市

才田聡、田中篤志、森嶋達也、藤野寿典、松原央、渡邊健一郎、足立壮一、中畑龍俊：高リスク急性リンパ性白血球(ALL)に対する臍帯血移植の経験。第71回日本血液学会学術集会 10月23-25日 国立京都国際会館 京都市

河田紗耶架、甲原貴子、阿部純也、才田聡、藤野寿典、渡邊健一郎、松原央、足立壮一、中畑龍俊、岡本晋弥、山内智香子、秋山祐一：胆道原発横紋筋肉腫の1例。第25回日本小児がん学会 11月27-29日 東京ベイホテル東急

久保田優、永井亜矢子、小嶋千明、足立壮一、中畑龍俊、谷澤昭彦、宇佐美郁哉、濱畑啓吾、松原康策、若園吉裕：外来経過観察中の小児癌経験者の疲労度のアンケートによる調査—肥満度や生活習慣との関連。第51回日本小児血液学会・第25回日本小児がん学会 11月27-29日 東京ベイホテル東急

才田聡、渡邊健一郎、野村安隆、八木英哉、納富誠司郎、森嶋達也、藤野寿典、松原央、足立壮一、中畑龍俊、荒川芳輝、岸陽：Anaplastic ependymomaの1歳女児例。第31回近畿小児がん研究会 3月14日 大阪市 大阪市総合医療センター

才田聡、田中篤志、藤野寿典、松原央、渡邊健一郎、足立壮一、中畑龍俊：低毒性骨髄破壊的処置を用いて臍帯血移植を施行した進行期副腎白質ジストロフィーの2例。第17回近畿臍帯血幹細胞移植研究会 5月9日

大阪市 ホテルグランピア大阪

酒井秀政、西小森隆太、齋藤潤、河合朋樹、田中尚子、田中孝之、村田祐樹、井澤和司、平家俊男、中畑龍俊：高 IgD 症候群の 1 家系。厚生労働省難病治性疾患克服研究事業 原発性免疫不全症候群に関する調査研究班 平成 20 年度班会議総会 2009. 1

酒井秀政、西小森隆太、河合朋樹、齋藤潤、八角高裕、平家俊男、中畑龍俊、水野隆久、荒川浩一、小原収：新規 MVK 変異による高 IgD 症候群が疑われる 1 家系～周期熱の鑑別における IgD の役割。第 2 回日本免疫不全症研究会 2009. 1

酒井秀政、岡藤郁夫、西小森隆太、田中尚子、村田祐樹、河合朋樹、齋藤潤、八角高裕、平家俊男、中畑龍俊：本邦における若年性サルコイドーシス 23 症例～早期診断・治療を目指して。第 8 回小児免疫・アレルギー研究会 2009. 2

丹羽明、梅田雄嗣、張 璽、深津智樹、才田聡、加藤格、森嶋達也、田中孝之、沖田圭介、高橋和則、中川誠人、山中伸弥、平家俊男、中畑龍俊：マウス iPS 細胞からの試験管内分化誘導における、一次・二次造血の経時的分化。第 8 回再生医療学会総会 2009. 3

深津智樹、丹羽明、梅田雄嗣、張 璽、森嶋達也、沖田圭介、酒井宏水、山中伸弥、平家俊男、中畑龍俊：マウス iPS 細胞からの in vitro 選択的赤血球分化誘導における経時的解析と機能評価。第 8 回再生医療学会総会 2009. 3

水野雄太、張 璽、丹羽明、梅田雄嗣、栗屋智就、深田宗一郎、山本元、山中伸弥、平家俊男、中畑龍俊：マウス iPS 細胞からの移植可能な骨格筋前駆細胞の作成。第 8 回再生医療学会総会 2009. 3

酒井秀政、水野隆久、西小森隆太、齋藤潤、八角高裕、平家俊男、小原収、荒川浩一、中畑龍俊：新規 MVK 変異による高 IgD 症候群が疑われる 1 家系～周期熱の鑑別における IgD の役割。第 112 回日本小児科学会学術集会、2009. 4

酒井秀政、伊藤周作、西小森隆太、岡藤郁夫、河合朋樹、齋藤潤、八角高裕、平家俊男、中

畑龍俊：NOD2 遺伝子に 6 塩基欠失の変異を認めた若年性サルコイドーシスの一例。第 112 回日本小児科学会学術集会、2009. 4

前川 平：第 2 世代チロシンキナーゼ阻害剤による CML 治療のあらたな展開（特別講演）タシグナ発売記念講演会（東京）平成 21 年 4 月 18 日（2009）

前川 平：慢性骨髄性白血病の治療戦略—あらたな課題—（特別講演）Hematology Symposium 2009 in Sendai（仙台）平成 21 年 10 月 10 日（2009）

前川 平：細胞治療・再生治療とは—研究成果を患者さんに届けるために今何が必要か—（特別講演）臨床検査展開学細胞育成士養成プロジェクトセミナー「細胞治療の最先端とそれを支える細胞治療センターの役割」（京都）平成 21 年 10 月 14 日（2009）

前川 平：慢性骨髄性白血病に対するあらたな治療戦略（特別講演）平成 21 年度造血器腫瘍研究会（厚生労働省がん研究助成金「造血器腫瘍の発症と難治化に関わる分子標的の基礎的・臨床的研究」班会議）（東京）平成 21 年 10 月 30 日（2009）

前川 平：2nd TKIs による CML 治療のあらたな課題。Tokyo CML Expert Meeting（東京）平成 21 年 11 月 21 日（2009）

武内美紀、木村晋也、黒田純也、芦原英司、川谷 誠、長田裕之、梅澤一夫、鶴尾 隆、前川 平：低酸素環境に適応した慢性骨髄性白血病細胞（CML）に対する glyoxalase-1 (Glo-1) 阻害剤の有効性。第 13 回日本がん分子標的治療学会学術集会（徳島市）平成 21 年 6 月 25 日（2009）

田中瑠璃子、木村晋也、横田明日美、芦原英司、前川 平：新規マルチターゲット型チロシンキナーゼ阻害剤 AT9283 の T315I を含むイマチニブ耐性変異 BCR-ABL に対する効果。第 13 回日本がん分子標的治療学会学術集会（徳島市）平成 21 年 6 月 26 日（2009）

八尾尚幸、芦原英司、長尾里奈、木村晋也、前川 平：（特別賞受賞演題）多発性骨髄腫に対する新規 Wnt/ $\beta$ -catenin シグナル阻害剤の抗腫瘍効果。第 13 回日本がん分子標的治療学会学術集会（徳島市）平成 21 年 6 月 26 日（2009）

長尾里奈、木村晋也、芦原英司、武内美紀、田中瑠璃子、横田明日美、八尾尚幸、前川平：各種イマチニブ耐性CML細胞株に対する新規β-catenin阻害剤AV65の増殖阻害効果。第13回日本がん分子標的治療学会学術集会（徳島市）平成21年6月26日（2009）

牛木隆志、近藤科江、芦原英司、田中正太郎、木村晋也、前川平、平岡真寛：In vivo dynamic imaging after bone marrow transplantation in mice. 第9回文部科学省特定領域研究「がん」5領域 若手研究者ワークショップ（長野）平成21年9月3-6日（2009）

伊藤錦哉、青山朋樹、吹上謙一、大塚聖視、金永輝、那須輝、上田路子、笠井泰成、木村晋也、前川平、小林明、吉田進也、大塚隆信、中村孝志、戸口田淳也。骨髓間葉系幹細胞分離法デバイスの開発。第8回日本再生医療学会総会（東京）平成21年3月6日（2009）

牛木隆志、近藤科江、芦原英司、田中正太郎、平位秀世、木村晋也、前川平、平岡真寛：光イメージングを用いた造血幹細胞移植への新規アプローチ。第4回日本分子イメージング学会総会・学術集会（東京）平成21年5月14-15日（2009）

万木紀美子、木村晋也、尾島徹則、飯田美絵、山道淳太、丹羽紀実、竹川良子、菱田理恵、芦原英司、今村剛士、前川平：局在表面プラズモン共鳴原理による抗A、抗B抗体価測定—表面プラズモン共鳴法の問題点解決に向けた取り組み—。第57回日本輸血・細胞治療学会（さいたま市）平成21年5月29日（2009）

横田明日美、木村晋也、武内美紀、田中瑠璃子、長尾里奈、八尾尚幸、坂井利規、芦原英司、前川平：破骨細胞はin vitroで白血病細胞の増殖を抑制する。第68回日本癌学会学術総会（横浜）平成21年10月2日（2009）

武内美紀、木村晋也、横田明日美、芦原英司、前川平：Effects of Glyoxalase-1 inhibitors on Hypoxia-adapted stem cell like CML cells. 第68回日本癌学会学術総会（横浜）平成21年10月2日（2009）

万木紀美子、木村晋也、尾島徹則、飯田美絵、山道淳太、丹羽紀実、竹川良子、菱田理恵、

芦原英司、今村剛士、前川平：局在表面プラズモン共鳴原理による抗A、抗B抗体価測定—表面プラズモン共鳴法の検体処理能力改善に向けて—。第41回日本臨床検査自動化学会（横浜）平成21年10月10日（2009）

長尾里奈、芦原英司、木村晋也、武内美紀、田中瑠璃子、横田明日美、八尾尚幸、前川平：新規β-catenin阻害剤AV65の、イマチニブ耐性CML細胞株に対する増殖阻害効果。第71回日本血液学会学術集会（京都）平成21年10月23日（2009）

八尾尚幸、芦原英司、長尾里奈、武内美紀、田中瑠璃子、横田明日美、平位秀世、前川平：多発性骨髄腫に対する新規Wnt/b-cateninシグナル阻害剤の抗腫瘍効果。第71回日本血液学会学術集会（京都）平成21年10月23日（2009）

武内美紀、木村晋也、芦原英司、山崎洋子、藤山佳秀、前川平：低酸素環境適応性CML細胞に対する、低酸素標的薬剤RakicidinAの有効性。第71回日本血液学会学術総会（京都）平成21年10月24日（2009）

横田明日美、木村晋也、武内美紀、田中瑠璃子、長尾里奈、八尾尚幸、坂井利規、芦原英司、前川平：骨芽細胞、破骨細胞が白血病細胞に与える影響。第71回日本血液学会学術集会（京都）平成21年10月24日（2009）

田中瑠璃子、木村晋也、長尾里奈、横田明日美、武内美紀、芦原英司、橋口智史、細見敏也、平井光春、前川平：イマチニブ耐性CML患者におけるBCR-ABL新規全自動点突然変異解析法に関する検討。第71回日本血液学会学術集会（京都）平成21年10月24日（2009）

Tanaka R, Kimura S, Nagao R, Yokota A, Takeuchi M, Yao H, Sakai K, Hirai H, Ashihara E, Maekawa T: Overcoming CML with T315I Mutation ~ Detection and Therapeutics~. Kyoto University Global COE "Center for Frontier Medicine" International Symposium/Retreat2009. (Hyogo, Japan) (November 7, 2009)

Nagao R, Ashihara E, Kimura S, Takeuchi M, Tanaka R, Yokota A, Yao H, Maekawa T: A novel beta-catenin signaling inhibitor, AV65 suppresses the growth of

imatinib-resistant CML cell lines. Kyoto University Global COE "Center for Frontier Medicine" International Symposium/Retreat2009. (Hyogo, Japan) (November 7, 2009)

山本相浩、芦原英司、河野正孝、坪内康則、和田 誠、石野秀岳、濱口真英、河田英里、角谷昌俊、妹尾高宏、尾林 博、前川 平、川人 豊：強皮症様GVHDマウスモデルにおける線維化とallograft inflammatory factor-1の関連についての検討。第37回日本臨床免疫学会総会（東京）平成21年11月13日（2009）

万木紀美子、芦原英司、丹羽紀実、竹川良子、菱田理恵、平位秀世、前川 平：京大病院における自己血輸血の現状 - 返血時の凝固トラブルの検討 -。第53回日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会（京都）平成21年11月28日（2009）

松岡玲子、片上幹子、笠井泰成、芦原英司、前川 平：細胞治療・再生治療の開発に必要な細胞プロセッシングセンターにおける課題。第53回日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会（京都）平成21年11月28日（2009）

片上幹子、松岡玲子、笠井泰成、芦原英司、前川 平：治療用ヒト細胞の品質管理に必要なエンドトキシン測定時の反応阻害軽減を目的とした前処理方法の検討。第53回日本輸血・細胞治療学会近畿支部総会（京都）平成21年11月28日（2009）

万木紀美子、芦原英司、菱田理恵、丹羽紀実、竹川良子、平位秀世、前川 平、菱澤方勝、西澤正俊、近藤忠一、石川隆之：BTM後、ドナー由来HLA抗体により血小板輸血不応となった一例。第92回近畿血液学地方会（京都）平成21年12月12日（2009）

前川 平：PLK-1を標的としたsiRNAによる癌治療法の開発 - わが国における臨床開発への隘路とその克服 -。siRNAデリバリー技術情報交換会（大阪）平成21年1月20日（2009）

前川 平：緊急輸血について。平成20年度血液製剤の使用適正化講演会（京都）平成21年3月14日（2009）

前川 平：低酸素環境とCML幹細胞。平成21年度第1回合同班会議（名古屋）厚生労働省がん研究助成金『成人白血病の難治機構の分子レベルでの解明とそれに基づく分子標的治療の開発に関する研究』班（直江班）平成21年6月20日（2009）

木村晋也、前川 平：新規 ABL/LYN 阻害剤 INNO-406 の臨床第 I 相試験結果。平成 21 年度第 2 回合同班会議（名古屋）厚生労働省がん研究助成金『成人白血病の難治機構の分子レベルでの解明とそれに基づく分子標的治療の開発に関する研究』班（直江班）平成 21 年 12 月 19 日（2009）

酒井秀政、田原昌博、桑門克治、西小森隆太、重松陽介、水野隆久、荒川浩一、小原取、大嶋宏一、八角高裕、平家俊男：本邦における高 IgD 症候群と欧米症例との臨床的差異。第 19 回日本小児リウマチ学会総会・学術集会、2009.10

平家俊男：周期性発熱の鑑別疾患としての自己炎症性症候群、第 39 回大和免疫アレルギー研究会、2009.3

平家俊男：iPS 細胞研究の現状と今後、第 20 回宮崎造血因子研究会、2009.9

前田哲生、政家寛明、岸野史志、望月伸夫、山本正樹、数藤孝雄、清水一亘、松井敬子、中澤剛士、釜江 剛、江副幸子、白鹿正通、石川 淳、松村 到、金倉 譲 同種造血細胞移植患者におけるミカファンゲンの血中抗真菌活性と真菌症予防効果の検討第 31 回日本造血細胞移植学会総会（2009.2.5-6、北海道）

政家寛明、前田哲生、数藤孝雄、山本正樹、清水一亘、松井敬子、一井倫子、江副幸子、白鹿正通、松村 到、金倉 譲 FluBu4 を前処置に用いた同種造血幹細胞移植症例における RRT、キメリズムの検討第 31 回日本造血細胞移植学会総会（2009.2.5-6、北海道）

松井敬子、政家寛明、前田哲生、木島貴志、江副幸子、白鹿正通、松村 到、金倉 譲 閉塞性細気管支炎 (BO) の診断・定量化に 3D スパイログラムによる air-trapping 測定が有用であった AML の一例第 31 回日本造血細胞移植学会総会（2009.2.5-6、北海道）

金倉 讓. 発作性夜間血色素尿症の病態と治療 第 106 回日本内科学会総会・講演会 (2009. 4. 10-12, 東京)

Ezoe S, Matsumura I, Tanaka H, Satoh Y, Kanakura Y. SIRT1 Deficiency Suppressed the Maintenance of Hematopoietic Stem Cell Pool. 第 7 回幹細胞シンポジウム (2009. 5. 15-16, 東京)

柏木浩和, 國島伸治, 武 弘典, 金倉 讓, 富山佳昭  $\alpha$  IIb (R995W) 変異を認めた先天性巨大血小板減少症例における  $\alpha$  IIb  $\beta$  3 活性化に関する検討 第 32 回日本血栓止血学会学術集会 (2009. 6. 4-6, 福岡)

佐多 弘, 石田尚子, 堀由美子, 前田哲生, 白鹿正通, 水木満佐央, 松村 到, 青笹克之, 金倉 讓 多発性骨髄腫の治療経過中 EBV 関連リンパ増殖性疾患を発症した 1 例 第 91 回近畿血液学地方会 (2009. 6. 20, 奈良)

金倉 讓 造血器腫瘍治療薬の分類 第 10 回日本検査血液学会学術集会 (2009. 7. 4-5, 山梨)

西村純一, 金倉 讓, 大屋敷一馬, 七島 勉, 岡本真一郎, 安藤 潔, 二宮治彦, 川口辰哉, 中尾真二, 中熊秀喜, 木下タロウ, Bedrosian C, Valentine ME, 小澤敬也, 小峰光博 本邦 PNH 症例における補体阻害剤 (Eculizumab) の安全性と有効性: AEGIS 第 2 相臨床試験 第 46 回補体シンポジウム (2009. 8. 21-22, 福岡)

松村 到, 田中宏和, 金倉 讓 組織鉄の功罪: 骨髄における過剰鉄がもたらす毒性 第 33 回鉄バイオサイエンス学会 (2009. 9. 12-13, 岡山)

佐藤友亮, 松村 到, 原田浩徳, 金倉 讓 RUNX1 は Gadd45a の転写調節を介してヌクレオチド除去修復を制御する 第 68 回日本癌学会学術総会 (2009. 10. 1-3, 神奈川)

金倉 讓 PNH の診断と治療 第 71 回日本血液学会学術集会 (2009. 10. 23-25, 京都)

Kanakura Y, Ohyashiki K, Shichishima T,

Okamoto S, Ando K, Ninomiya H, Kawaguchi T, Nakao S, Nakakuma H, Nishimura J, Kinoshita T, Bedrosian C, Valentine ME, Ozawa K, Omine M.

Safety and efficacy of Eculizumab in Japanese PNH patients: AEGIS phase II clinical study results. 第 71 回日本血液学会学術集会 (2009. 10. 23-25, 京都)

松村 到 急性骨髄性白血病の治療 第 71 回日本血液学会学術集会 (2009. 10. 23-25, 京都)

Yokota T, Oritani K, Sudo T, Butz S, Kokame K, Kincade PW, Miyata T, Vestweber D, Kanakura Y. The endothelial antigen ESAM marks hematopoietic stem/progenitor cells throughout ontogeny in mice 第 71 回日本血液学会学術集会 (2009. 10. 23-25, 京都)

釜江 剛, 大塚欣敏, 中澤剛士, 秋山正夫, 田所誠司, 白鹿正通, 柏木浩和, 金倉 讓, 富山佳昭 血小板トロンボキサン受容体異常症における新規遺伝子異常 -nt.167-8 における 1 塩基挿入- 第 71 回日本血液学会学術集会 (2009. 10. 23-25, 京都)

Satoh Y, Matsumura I, Tanaka H, Harada H, Harada Y, Kanakura Y. RUNX1 controls nucleotide excision repair (NER) system through transcriptional regulation of Gadd45a 第 71 回日本血液学会学術集会 (2009. 10. 23-25, 京都)

谷村 朗, 田中宏和, 松村 到, 松井敬子, 斉藤有理, 柴山浩彦, 金倉 讓 抗アポトーシス分子 Anamorsin の造血幹細胞における発現と機能解析 第 71 回日本血液学会学術集会 (2009. 10. 23-25, 京都)

村上良子, 井上徳光, 金倉 讓, 西村純一, 七島 勉, 野地秀義, 木下タロウ. 発作性夜間血色素尿症患者における HMG2A の発現について 第 71 回日本血液学会学術集会 (2009. 10. 23-25, 京都)

藤田二郎, 水木満佐央, 大塚正恭, 松村 到, 金倉 讓 非炎症状態におけるマウス造血幹細胞/前駆細胞からの樹状細胞分化における急性骨髄性白血病関連遺伝子異常の役割 第 39 回日本免疫学会総会・学術集

会 (2009. 12. 2-4, 大阪)

木田 亨, 植田康敬, 前田哲生, 白鹿正通, 水木満佐央, 松村 到, 金倉 譲 180 日以上を経て致命的な急性 GVHD を発症した HLA 不一致非血縁者間同種骨髄移植症例 第 92 回近畿血液学地方会 (2009. 12. 12, 京都)

金倉 譲 チロシンキナーゼと造血器疾患 第 27 回埼玉先端血液懇話会 (2009. 6. 3, 埼玉)

田中宏和 鉄代謝異常と内科系疾患 第 9 回内科系セミナー (2009. 9. 17, 大阪)

松村 到 がん幹細胞 第 12 回香川血液疾患学術講演会 (2009. 11. 6, 香川)

松村 到 分子標的療法 第 3 回臨床血液学セミナー (2009. 11. 20-22, 東京)

田中宏和, 松村 到, 金倉 譲 生体内鉄過剰による造血障害の分子機構 第 15 回血液科学セミナー (2009. 11. 21, 東京)

松村 到 造血器腫瘍の発症機構と治療への応用 第 8 回先端医療フォーラム (2009. 11. 27, 岡山)

横山泰久, 鈴木隆浩, 坂田(柳元)麻実子, 小川誠司, 千葉 滋. ヒト胚性幹細胞 (hESC) から誘導した成熟好中球の機能解析 つくば医工連携フォーラム 2009 (つくば) 2009. 1. 14

田岡謙一, 榎並輝和, 大越 靖, 向井陽美, 横山泰久, 鈴木和己, 長谷川雄一, 小島寛, 千葉 滋. 滋化学療法+G-CSF-primed DLI が有効であった 2 症例. 第 31 回 日本造血細胞移植学会総会 (札幌) 2009. 2. 6

服部 一哉, 中馬越清隆, 保坂 愛, 塩谷彩子, 石井亜紀子, 渡邊雅彦, 横山泰久, 鈴木和己, 千葉 滋, 玉岡 晃. 四肢末梢のしびれで発症した多発性骨髄腫の一例. 第 560 回 内科学会関東地方会例会 (東京) 2009. 2. 7

渡辺大介, 田岡謙一, 鎌田勇平, 榎並輝和,

錦井秀和, 横山泰久, 大越 靖, 鈴木和己, 長谷川雄一, 千葉 滋. 髄外腫瘍再発を繰り返した t (16 ; 21) (p11 ; q21) を伴う AML 第 162 回 日本血液学会例会 (つくば) 2009. 2. 21

Yokoyama Y, Suzuki T, Sakata-Yanagimoto M, Kumano K, Higashi K, Takato T, Kurokawa M, Ogawa S, Chiba S: Derivation of functional mature neutrophils from human embryonic stem cells. 第 7 回 幹細胞シンポジウム (東京) 2009. 5. 15

錦井秀和, 中村直哉, 近藤 譲, 大越 靖, 鈴木和己, 長谷川雄一, 横山泰久, 野口雅之, 千葉 滋. 成人 Burkitt Lymphoma の治療戦略に関する単施設後方視的検討. 第 71 回 日本血液学会総会 (京都) 2009. 10. 23

大越 靖, 錦井秀和, 長谷川雄一, 千葉 滋. GVHD 予防に FK506 を用いた骨髄破壊的前処置による非血縁者間同種造血幹細胞移植の単施設における解析 (Unrelated myeloablating HSCT with FK506 for GVHD prophylaxis. A single center analysis). 第 71 回 日本血液学会総会 (京都) 2009. 10. 23-25

町野孝幸, 大越 靖, 三宅康行, 千葉 滋. リツキシマブを介した ADCC における NK 細胞ドナーの HLA-C 座と KIR リガンドミスマッチの及ぼす影響の解析 (Analysis of the influence of KIR-ligand mismatch and NK cell donor HLA-C on rituximab-mediated ADCC). 第 71 回 日本血液学会総会 (京都) 2009. 10. 23-25

横山泰久, 鈴木隆浩, 坂田(柳元)麻実子, 熊野恵城, 東 克巳, 高戸 毅, 黒川峰夫, 小川誠司, 千葉 滋. ヒト胚性幹細胞からの機能的成熟好中球誘導 (Derivation of functional mature neutrophils from human embryonic stem cells). 第 71 回 日本血液学会総会 (京都) 2009. 10. 23-25

三宅康行, 大越 靖, 町野孝幸, 千葉 滋. Rituximab と自己血清による補体依存性細胞傷害活性を利用した中枢神経系悪性リンパ腫の治療モデル (Treatment model of CNSL using complement-dependent cytotoxicity induced by rituximab and autoserum). 第

71回 日本血液学会総会(京都) 2009. 10. 23-25

鈴川和己, 大越 靖, 鎌田勇平, 錦井秀和, 横山泰久, 長谷川雄一, 千葉 滋, 維持透析患者における deferasirox の安全性-輸血依存骨髄異形成症候群一例の経験から. 第71回 日本血液学会総会(京都) 2009. 10. 23-25

伊藤仁也, 田中宏和, 戸上勝仁, 橋本尚子, 森美奈子, 永井雄也, 井上大地, 木村隆治, 丸山京子, 初山麻子, 鹿村真之, 高田のぞみ, 高橋隆幸, 永井謙一, 中畑龍俊 Ex vivo 増幅臍帯血移植を行った急性骨髄性白血病の0例 第31回日本造血細胞移植学会総会 2009/2/5

伊藤仁也, 橋本尚子, 井上大地, 木村隆治, 下地園子, 永井雄也, 森美奈子, 戸上勝仁, 田端淑恵, 松下章子, 永井謙一, 高橋隆幸 網羅的迅速ウイルス検査法を利用した造血細胞移植後の合併症の早期診断 第91回近畿血液学地方会 2009/6/20

伊藤仁也, 橋本尚子, 永井雄也, 井上大地, 木村隆治, 下地園子, 森美奈子, 戸上勝仁, 田端淑恵, 松下章子, 赤坂浩司, 小高泰一, 高橋隆幸, 永井謙一 当センターでの高齢者(60歳以上) MDS に対する同種幹細胞移植の経験 第64回兵庫県白血病懇話会 2009/12/19

## 2010

中畑龍俊: iPS 細胞を用いた今後の医療. 第18回長崎細胞移植研究会、特別講演、2月5日 ホテルニュー長崎 長崎市

中畑龍俊: iPS 細胞を用いた今後の医療. 第47回日本小児神経学会近畿地方会、特別講演、2月13日 ピアザ淡海 大津市

中畑龍俊: 疾患特異的 iPS 細胞を用いた今後の医療. 第16回西日本小児がんセミナー、特別講演、2月27日 リーガロイヤルホテル大阪 大阪市

中畑龍俊: iPS 細胞を用いた今後の医療. 横浜内科学会例会、特別講演、3月3日 ホテルキャメロットジャパン 横浜市

中畑龍俊: 疾患特異的 iPS 細胞を用いた今後の医療. 第12回外科分子細胞治療研究会、特別講演、4月8日 名古屋国際会議場 名古屋市

中畑龍俊: iPS 細胞を用いた今後の医療. 第22回大阪造血幹細胞疾患研究会 6月25日 ANA クラウンプラザホテル大阪 (フリストル・マイーズ)

中畑龍俊: iPS 細胞を用いた今後の医療. 第6回医学生・若手医師のための小児診療最前線~新生児医療から高度先端医療・移植医療まで~ 6月26日 きたのホール (大阪市)

中畑龍俊: iPS 細胞を用いた今後の医療. Cell Biology Summer Meeting (CBSM) 2010 (細胞生物学から再生を考える) 7月3-4日 (3日) 箱根湯本温泉 南風荘 (神奈川県足柄下郡)

中畑龍俊: iPS 細胞を用いた今後の医療. 第40回九州小児外科研究会 8月28日 TKP 博多シティセンター

中畑龍俊: iPS 細胞を用いた今後の医療. 第55回日本輸血・細胞治療学会中国四国支部例会 9月11日 米子コンベンションセンター

中畑龍俊: iPS 細胞を用いた今後の医療. 第62回和歌山市医師会医学会総会 10月23日 和歌山ビック愛 (和歌山市医師会大会議室) (和歌山市)

中畑龍俊: 小児における再生医療の展望. 第113回日本小児科学会学術集会、教育講演、4月23-25日 (23日) 盛岡市民文化ホール

中畑龍俊: Various clinical applications of human induced pluripotent stem cells (iPS cells).

第16回日本遺伝子治療学会学術集会、教育講演、7月1-3日 (3日) 栃木県総合文化センター (宇都宮市)

中畑龍俊: iPS を用いた今後の医療. 第24回日本手術看護学会年次大会、教育講演、9月17日-18日 (17日) 国立京都国際会館

畑龍俊: 再生医療とレチノイド (1. iPS 細胞). 第21回日本レチノイド研究会学術集会、教育講演、11月13-14日 (14日) 大阪医

科大学 (看護専門学校講堂)

中畑龍俊: iPS 細胞の臨床展開. 第 31 回日本臨床薬理学会年会、教育講演、12 月 1-3 日 (1 日) 国立京都国際会館 (京都大学医学部附属病院薬剤部)

中畑龍俊、伊藤守: 再生医療の基礎研究に有用なヒト化動物. 第 57 回日本実験動物学会総会 シンポジウム 3 (テーマ: 再生医療の幕を開く動物実験)、5 月 12-14 日 (14 日)、京都テルサ

矢部普正、小原明、大賀正一、小林良二、土田昌宏、中畑龍俊、別所文雄、麦島秀雄、小島勢二: 小児再生不良性貧血に対する代替ドナー移植前処置の検討; Thymoglobulin in Childhood Aplastic Anemia: The Dose of Thymoglobulin. 第 32 回日本造血細胞移植学会総会 2 月 19-20 日 (20 日)、アクトシティ浜松

丹羽明、齋藤潤、加藤格、大嶋宏一、百瀬大、高橋和利、末盛博文、中辻憲夫、山中伸弥、平家俊男、中畑龍俊: ヒト ES/iPS 細胞からの試験管内造血系を用いた分化過程の解析. 第 9 回日本再生医療学会総会 3 月 18-19 日 (19 日) 広島国際会議場 広島市

中畑龍俊: 疾患特異的 iPS 細胞を用いた今後の医療. 第 47 回日本臨床分子医学会学術集会 4 月 10-11 日 (11 日) 東京国際フォーラム 東京都

中畑龍俊: Derivation of Engraftable Myogenic Precursors from Murine ES/iPS cells and Generation of Disease-specific iPS cells from Patients with Duchenne Muscular dystrophy (DMD) and Other Diseases. 51<sup>st</sup> Annual Meeting of the Japanese Society of Neurology (第 51 回日本神経学会総会) Symposium 7 (The Forefront of Regenerative Medicine Research) 5 月 20-22 日 (22 日) 東京国際フォーラム

中畑龍俊: iPS 細胞と疾患モデル細胞. (ミニシンポジウム 1: 血液免疫関連疾患と iPS 細胞) 第 31 回日本炎症・再生医学会 8 月 5-6 日 (5 日) 京王プラザホテル (東京)

西小森隆太、田中尚子、井澤和司、酒井秀政、村田祐樹、横山宏司、阿部純也、田中孝之、齋藤潤、河合朋樹、八角高裕、中畑龍俊、平家俊男: 抗 IL-1 療法 (ワークショップ 2: サイトカインを標的とした病態制御の可能性) 第 31 回日本炎症・再生医学会 8 月 5-6 日 (5 日) 京王プラザホテル (東京)

栗屋智就、張璽、水野雄太、丹羽明、加藤竹雄、深田宗一朗、山元弘、山中伸弥、中畑龍俊、平家俊男: マウス胚性幹細胞および誘導多能性幹細胞からの骨格筋幹/前駆細胞の誘導と移植効果 (ワークショップ 7: 組織幹細胞による臓器再生) 第 31 回日本炎症・再生医学会 8 月 5-6 日 (5 日) 京王プラザホテル (東京)

丹羽明、齋藤潤、加藤格、大嶋宏一、末盛博文、平家俊男、中畑龍俊: ヒト ES/iPS 細胞からの in vitro 二次元無血清造血誘導における、分化過程の経時的解析 (ポスター) 第 31 回日本炎症・再生医学会 8 月 5-6 日 京王プラザホテル (東京)

Kato I, Niwa A, Heike T, Saito M, Saida S, Fujino H, Umeda K, Adachi S, Ito M, Ishikawa F, Nakahata T: A novel therapy for ALL by targeting the extramedullary sites. (プレナリー) 第 72 回日本血液学会学術集会 9 月 24-26 日 パシフィコ横浜

Morishima T, Watanabe K, Niwa A, Fujino H, Adachi S, Nakahata T: Neutrophil differentiation from human induced pluripotent stem (iPS) cells for disease investigation. (口演) 第 72 回日本血液学会学術集会 9 月 24-26 日 パシフィコ横浜

Niwa A, Heike T, Umeda K, Ohima K, Kato I, Suemori H, Saito M, Nakahata T: Tracing the developmental route from human ESC/iPSCs to blood via mesoderm in Serum-free 2D culture. (口演) 第 72 回日本血液学会学術集会 9 月 24-26 日 パシフィコ横浜

Yoshida N, Hirabayashi S, Zaike Y, Tsuchida M, Yoshimi A, Masunaga A, Ito M, Otsuka Y, Kojima S, Koike K, Nakahata T, Manabe A: A prospective registration of 75 children with juvenile myelomonocytic leukemia. (口演) 第 72 回日本血液学会学



術集会 9月24-26日 パシフィコ横浜

Tsumura M, Okada S, Sakai H, Nishikomori R, Mizoguchi Y, Yasunaga S, Ohtsubo M, Heike T, Nakahata T, Takihara Y, Kobayash M: Identification of novel mutation in STAT1 and molecular pathogenesis of MSMD. (口演) 第72回日本血液学会学術集会 9月24-26日 パシフィコ横浜

中畑龍俊: 白血病治療の進歩と今後の展望. 第52回日本小児血液学会総会/第26回日本小児がん学会学術集会(特別企画 叡智の結果—過去、現在、そして未来へ) 12月17-19日(18日) 大阪国際会議場

加藤格、丹羽明、平家俊男、斎藤潤、才田聡、森嶋達也、藤野寿典、梅田雄嗣、足立壮一、伊藤守、石川文彦、中畑龍俊: 白血病細胞と髄外微小環境の解明. 第16回西日本小児がんセミナー 2月27日 リーガロイヤルホテル大阪 大阪市

村田祐樹、八角高裕、井澤和司、西小森隆太、平家俊男、斎藤潤、中畑龍俊、白川龍太郎、堀内久徳: 家族性血球貪食性リンパ組織球症3型の新たな迅速診断法の開発. 第3回日本免疫不全症研究会 2010.1

河田紗耶架、西小森隆太、河合朋樹、阿部純也、酒井秀政、井澤和司、横山宏司、田中尚子、村田祐樹、八角高裕、平家俊男: 体重増加不良から非定型抗酸菌 Mycobacterium szulgai 感染症を診断しえた NEMO 異常症の1男児例. 第3回日本免疫不全症研究会 2010.1

八角高裕、村田祐樹、井澤和司、西小森隆太、平家俊男、斎藤潤、中畑龍俊、白川龍太郎、堀内久徳: 血小板を用いた家族性血球貪食症候群3型の新たな迅速診断法. 厚生労働省難治性疾患克服研究事業 原発性免疫不全症候群に関する調査研究班 平成21年度班会議 2010.1

村田祐樹、八角高裕、井澤和司、斎藤潤、西小森隆太、中畑龍俊、白川龍太郎、堀内久徳、平家俊男: 家族性血球貪食性リンパ組織球症3型の新たな迅速診断法の開発. 第9回小児免疫・アレルギー研究会 2010.2

前川 平: 京都大学における先端医療開発への挑戦. 第62回佐賀ブルーアートイベント(佐賀市) 平成22年2月12日(2010)

前川 平: ASH2009 Review in CML. 第9回京滋CMLフォーラム(京都市) 平成22年2月26日(2010)

前川 平: 慢性骨髄性白血病治療のあらたな課題(特別講演). 北陸造血管腫瘍研究会 第50回記念講演会(福井) 平成22年3月3日(2010)

前川 平: 先端的細胞治療・再生治療開発と検査技師の役割(特別講演) 第54回日本輸血・細胞治療学会東海支部例会(愛知県) 平成22年3月13日(2010)

前川 平: 慢性骨髄性白血病のあらたな治療戦略とその課題(特別講演) Shizuoka Hematology Forum 2010(静岡市) 平成22年4月24日(2010)

前川 平: 慢性骨髄性白血病治療の進歩とあらたな課題(特別講演). 三重血液研究会(津市) 平成22年5月21日(2010)

万木紀美子、芦原英司、菱田理恵、丹羽紀実、平位秀世、前川 平: 骨髄移植後、ドナー由来のHLA抗体により血小板輸血不能となった一例. 第58回日本輸血・細胞治療学会総会(名古屋) 平成22年5月28日(2010)

江川裕人、万木紀美子、菱田理恵、丹羽紀実、竹川良子、渡邊珠緒、辻博昭、平位秀世、芦原英司、前川 平、吉澤 淳、上本伸二: 術前抗ドナー感作の問題点: 肝移植とHLA抗体の臨床的意義. パネルディスカッション2「移植医療とHLA抗体/輸血療法. PD2-1」 第58回日本輸血・細胞治療学会総会(名古屋) 平成22年5月28日(2010)

前川 平: 京都大学における生体肝移植時の輸血療法. パネルディスカッション2「移植医療とHLA抗体/輸血療法. PD2-3」 第58回日本輸血・細胞治療学会総会(名古屋) 平成22年5月28日(2010)

藤原晴美、竹下明裕、渡邊弘子、押田真知子、友田 豊、万木紀美子、星 順隆、高橋孝喜、前川 平、大戸 齊: 大学病院輸血部技師の教育への関与と重要性. 第58回日本輸

血・細胞治療学会総会（名古屋） 平成22年  
5月30日（2010）

木村晋也、前川 平：T315I遺伝子変異を持つCMLに対するオーロラキナーゼ阻害剤、AT9283の開発について。平成22年度第1回合同班会議（名古屋）厚生労働省がん研究開発費「成人白血病の難治機構の分子レベルでの解明とそれに基づく分子標的治療の開発に関する研究」班（直江班）平成22年6月19日（2010）

芦原英司、河田英里、前川 平：肺がんに対するRNA干渉療法の開発。第4回iPUC-II（Integrated Pulmonary Circulation Research II）（東京）平成22年6月26日（2010）

Kamio N, Hirai H, Satake S, Tanaka R, Nagao R, Yao H, Hayashi Y, Takeuchi M, Ashihara E, Maekawa T: A flow cytometry-based method for screening of effective small interfering RNA target sequences. 第16回日本遺伝子治療学会年次学術集会（栃木）平成22年7月2日（2010）

武内美紀、芦原英司、木村晋也、長尾里奈、田中瑠璃子、八尾尚幸、平位秀世、山崎洋子、前川 平：低酸素環境適応により治療抵抗性を獲得した慢性骨髄性白血病（CML）細胞に対する、低酸素標的薬剤Rakicidin Aの有効性。第14回日本がん分子標的治療学会学術集会（東京）2010年7月7日（2010）

田中瑠璃子、木村晋也、長尾里奈、横田明日美、武内美紀、平位秀世、芦原英司、前川 平：イマチニブ耐性患者におけるBCR-ABL点突然変異の全自動点突然変異解析法に関する検討。第14回日本がん分子標的治療学会学術集会（東京）平成22年7月8日（2010）  
前川 平：血液がんに対する分子標的治療の動向（特別講演）第9回日本産婦人科がん分子標的研究会（大津）平成22年9月10日（2010）

八尾尚幸、芦原英司、平位秀世、前川平：多発性骨髄腫に対する新規Wnt/ $\beta$ -cateninシグナル阻害剤の抗腫瘍効果。第69回日本癌学会学術総会（大阪）平成22年9月22日（2010）

Hirai H, Kamio N, Matsusue A, Ogino S, Kimura N, Satake S, Tanaka R, Nagao R, Yao H, Hayashi Y, Takeuchi M, Ashihara E, Huang

G, Tenen DG, Imanishi J, Maekawa T: 「骨髄系細胞の分化と機能制御」「緊急」顆粒球造血時のC/EBP $\beta$ の制御におけるCREBファミリー転写因子。Involvement of CREBs in the regulation of C/EBP $\beta$  during “emergency” granulopoiesis. 第72回日本血液学会学術集会（横浜）平成22年9月24日（2010）

佐竹早紀子、平位秀世、志馬伸朗、長尾里奈、田中瑠璃子、八尾尚幸、林嘉宏、武内美紀、芦原英司、稲葉亨、藤田直久、今西二郎、前川 平：「骨髄系細胞の分化と機能制御」敗血症における2相性”緊急”好中球造血のフローサイトメトリーによる解析。Candidemia-induced “emergency” granulopoiesis consists of successive biphasic waves. 第72回日本血液学会学術集会（横浜）平成22年9月24日（2010）

前川 平：京都大学における先端的細胞治療・再生治療開発への挑戦（特別講演）第10回静岡中部血液疾患研究会（静岡）平成22年11月6日（2010）

才田聡、渡邊健一郎、藤野寿典、足立壮一、平家俊男：免疫不全マウスを用いたTAM/AMKLの病態解析。第28回京都大学小児血液腫瘍研究会、2010.3

河田紗耶架、西小森隆太、阿部純也、河合朋樹、八角高裕、平家俊男：体重増加不良からMycobacterium szulai感染症を診断し得たNEMO異常症の1男児例。第23回近畿小児科学会 2010.3

河合朋樹、西小森隆太、八角高裕、平家俊男：魚骨を誤嚥後翌日のなり呼吸困難を呈し、救急搬送された3歳男児例。第7回京都小児救急疾患研究会 2010.4

八角高裕、村田祐樹、井澤和司、斎藤潤、西小森隆太、中畑龍俊、平家俊男：フローサイトメトリーを用いた家族性血球貪食症候群Type3（FHL3）の迅速診断。第113回日本小児科学会 2010.4

河合朋樹、西小森隆太、阿部純也、横山宏司、井澤和司、田中尚子、酒井秀政、村田祐樹、八角高裕、平家俊男：外胚葉形成不全免疫不全症に高頻度に見られるリバージョンモザイクズムについての検討。第113回日本小児科学会 2010.4

酒井秀政、西小森隆太、畑郁恵、重松陽介、大嶋宏一、小原収、八角高裕、平家俊男：高IgD症候群が隠れていませんか？：酵素活性測定法による確定／除外診断法。第113回日本小児科学会 2010.4

平家俊男：小児発熱性疾患研究の新展開。第6回金沢小児・皮膚免疫アレルギー研究会 2010.6

平家俊男：小児発熱性疾患研究の新展開。第299回日本小児科学会北陸地方会 2010.6

平家俊男：小児発熱性疾患研究の新展開。第3回岐阜免疫・感染・川崎病研究会 2010.7

平家俊男：多能性幹細胞を用いた骨格筋細胞／心筋細胞の作成およびその臨床応用に向けた取り組み。第2回京大病院iPS細胞・再生医学研究会 2010.7

平家俊男：小児発熱性疾患研究の新展開。第415回日本小児科学会京都地方会 2010.9

平家俊男：小児血液免疫疾患研究における新展開。第5回Kyoto Hematology Forum 2010.10

平家俊男：小児発熱性疾患研究の新展開。第62回中国四国小児科学会 2010.10

平家俊男：iPS細胞を用いた疾患研究の展開。第210回日本小児科学会宮城地方会 2010.11

Atsushi Tanaka, Hiroshi Matsubara, Hisanori Fujino, Ken-Ichiro Watanabe, Souichi Adachi, Toshio Heike: NK cell leukemia in two years after cord blood transplantation for T-ALL. The 72<sup>nd</sup> Annual Meeting of the Japanese Society of Hematology 2010.9

Tanaka H, Matsumura I, Satoh Y, Matsui K, Shibata M, Kanakura Y  
Iron-overload impairs normal hematopoiesis and would contribute to disease progression of MDS 第72回日本血液学会総会 (2010.9.24-26 横浜)

Tanimura A, Tanaka H, Saitoh Y, Shibayama

H, Matsumura I, Kanakura Y  
Anti-apoptotic molecule Anamorsin is crucial for stromal function to support embryonic hematopoiesis 第72回日本血液学会総会 (2010.9.24-26 横浜)

Tokunaga M, Ezoe S, Tanaka H, Satoh Y, Matsumura I, Kanakura Y  
BCR-ABL suppresses erythropoiesis through Ras signaling by the induction of p21CIP1/WAF1 第72回日本血液学会総会 (2010.9.24-26 横浜)

Fujita J, Mizuki M, Ohtsuka M, Ezoe S, Tanaka H, Satoh Y, Fukushima K, Tokunaga M, Matsumura I, Kanakura Y.  
Leukemia-related gene abnormalities affect Flt3-ligand-mediated dendritic cell differentiation 第72回日本血液学会総会 (2010.9.24-26 横浜)

松村 到, 田中宏和 AML 幹細胞の特性解析 第69回日本癌学会学術総会 2010 (2010.9.22-24 大阪)

Tanaka H, Matsumura I, Satoh Y, Matsui K, Shibata M, Kanakura Y.  
Effects of iron-overload on normal hematopoiesis and disease progression of myeloid malignancies 第69回日本癌学会学術総会 (2010.9.22-24 大阪)

Tokunaga M, Ezoe S, Tanaka H, Satoh Y, Matsumura I, Kanakura Y.  
The activated Ras signal suppresses erythropoiesis downstream of BCR-ABL by inducing p21CIP1/WAF1 第69回日本癌学会学術総会 (2010.9.22-24 大阪)

Fujita J, Mizuki M, Ohtsuka M, Ezoe S, Tanaka H, Satoh Y, Fukushima K, Tokunaga M, Matsumura I, Kanakura Y.  
Leukemia-related gene abnormalities affect steady state dendritic cell differentiation 第69回日本癌学会学術総会 (2010.9.22-24 大阪)

Saitoh Y, Shibayama H, Tanaka H, Tanimura A, Matsumura I, Kanakura Y.  
A cell-death-defying factor, anamorsin, yields cell growth through inactivation of

p38MAPK

第69回日本癌学会学術総会 (2010. 9. 22-24 大阪)

満生紀子、遠藤明史、青木由貴、小野敏明、高木正稔、梶原道子、長澤正之、峯岸志津子、落合 央、清水則夫、森尾友宏、水谷修紀：当科で施行した造血幹細胞移植患者における網羅的PCR法による経時的ウイルス、第32回日本造血細胞移植学会総会、浜松、2010年2月19日～20日

小川学、杉田直、井上静、望月學、片山未来、渡邊健、清水則夫、森尾友弘 ヘルペスウイルスの関与が疑われるぶどう膜炎に対する眼内液PCR検査の有用性の検討 第114回日本眼科学会 名古屋 2010年4月15日～18日

小川学、杉田直、井上静、清水則夫、赤尾信明、望月學 PCR法を用いたアカント・アメーバ角膜炎の補助診断 第21回臨床寄生虫学会 東京 2010年6月19日

今留健一、矢島美彩子、川野布由子、市川紗弓、清水則夫、中村浩幸、松田剛、駒野淳、山本直樹、藤原成悦 EBウイルス関連血球貧食症候群モデルマウスの作製と解析 第58回日本ウイルス学会学術集会 徳島 2010年11月7日～9日

清水則夫 他 診断・治療 2. EBウイルスの核酸検出法 195-200, 2008. EBウイルス(改訂第2版)高田賢蔵監修、柳井秀雄・清水則夫編集 診断と治療社

福田匡芳、鈴川和己、鎌田勇平、錦井秀和、横山泰久、小原 直、大越 靖、長谷川雄一、千葉 滋. 自家移植と2度の同種移植後PRを維持している多発性骨髄腫症例. 第164回 日本血液学会例会(東京)2010.2.6

三宅康行、坂田(柳元)麻実子、加藤貴康、武藤秀治、後藤範子、千葉 滋. レトロウイルスを用いたHes-1過剰発現により不死化した骨髄前駆細胞のマイクロアレイ解析. (Microarray analysis of myeloid progenitors immortalized via retroviral transduction of Hes-1). 第8回幹細胞シンポジウム(兵庫)2010.5.13-14

田岡謙一、大越 靖、鈴川和己、高野晋吾、

松村 明、長谷川雄一、千葉 滋. 高齢者の中枢神経原発性リンパ腫に対する、メソキレートを減量した非照射レジメンの治療成績 (Outcome of methotrexate-based chemotherapy without whole-brain-irradiation in elderly PCNCL). 第72回 日本血液学会総会(横浜)2010.9.24-26

それ以外の発表

2008

千葉 滋. 造血幹細胞. 日本臨床「貧血—最近の基礎と臨床—」. 66:439-443, 2008

千葉 滋. 私のこの一枚. 被ばく事故と造血幹細胞移植. 血液フロンティア. 18:543-548, 2008

千葉 滋. Notch プロセッシングと疾患. Cognition and Dementia. 7(1):40-45, 2008

錦井 秀和、千葉 滋. 慢性リンパ性白血病に対するレナリドマイドの効果. 血液フロンティア 18:1756-1762, 2008

2009

坂田麻実子、千葉 滋. Notch 変異と分子標的療法. 血液・腫瘍科. 58(1):57-62, 2009

渡辺 大介、大越 靖、千葉 滋. 私のこの一枚. 妊娠後期に急激な腫瘍増大とともに呼吸状態の悪化をきたし、33週で分娩後に人工呼吸管理下で治療した未分化大細胞リンパ腫 anaplastic large cell lymphoma (ALCL)の1例. 血液フロンティア. 19(2):167-172, 2009

千葉 滋. MDSと幹細胞. 血液・腫瘍科. 59(1):1-5, 2009

千葉 滋. ヒト成長ホルモンと白血病の因果関係について. CLINICIAN. 2009年8月号 58:840-842

横山泰久、千葉 滋. 骨髄微小環境でのNotch活性化と骨髄増殖性疾患. 血液・腫瘍科. 59(3):326-331, 2009

2010

千葉 滋. 白血病・リンパ腫・骨髄腫の実地